

JA なめがたしおさい波崎青販部会で農薬適正使用等講習会が行われました

令和6年7月4日（木）、神栖市のはさき地域交流センターにおいて、JA なめがたしおさい波崎青販部会が、安全・安心なピーマン生産を目的とした講習会を開催し、部会員 169 名が参加しました。

まず、鹿行農林事務所農業振興課からは「農薬の適正使用」について説明し、その後普及センターでは、部会で取り組んでいる「GAP」の中でも、農薬の取り扱いに関する項目として、農薬の使用記録を残すことや農薬を適切に保管することの重要性について説明しました。さらに、病原菌付着や異物混入を防止するため、出荷調製時には手洗いや手袋の着用、器具の洗浄が重要であることも説明しました。

また、ウイルス病の「モザイク病」が増加していることへの注意喚起を行うとともに、感染防止対策を紹介しました。

普及センターでは引き続き、農薬適正使用の重要性とピーマンの高品質安定生産につながる病害対策技術の普及を通じて、ピーマン生産者の所得向上を支援していきます。

銚田地域農業改良普及センター（成長産業）

